

# Cisco IP Phone 7800または8800シリーズマルチプラットフォーム電話機のネットワークアドレス変換(NAT)設定

## 目的

ネットワークアドレス変換(NAT)プロトコルは、IPアドレスを変換するために使用されます。プライベートアドレスをパブリックアドレスに変換し、その逆も行います。Cisco IP Phone 7800シリーズまたは8800シリーズマルチプラットフォーム電話機でNATが有効な場合、外部にマッピングされたIPアドレスとSession Initiation Protocol(SIP)またはReal-time Transport Protocol(RTP)ポートをSIPメッセージで使用できます。

電話機でNATマッピングを設定すると、サービスプロバイダーとの相互運用性を確保するのに役立ちます。

この記事では、Cisco IP Phone 7800または8800シリーズマルチプラットフォーム電話機の内線番号に対するNAT設定の設定方法を説明します。

## 該当するデバイス

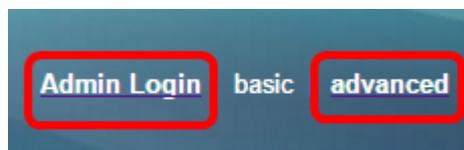
- 7800 シリーズ
- 8800 シリーズ

## [Software Version]

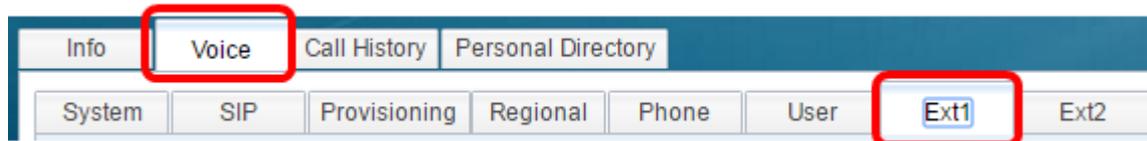
- 11.0

## 電話機でのNATの設定

ステップ1:IP PhoneのWebベースのユーティリティにアクセスし、[Admin Login] > [advanced]を選択します。



ステップ2:[Voice] > [Ext1]をクリックします。



ステップ3:[NAT Settings]で、[NAT Mapping Enable 1]ドロップダウンメニューから[Yes]を選択します。

NAT Settings

NAT Mapping Enable 1: No

NAT Keep Alive Msg 1: Yes

NO

SIP Settings

ステップ4:[NAT Keep Alive Enable 1]ドロップダウンリストから[Yes]を選択します。

NAT Keep Alive Enable 1: No

Yes

NO

ステップ5:[Keep Alive Message]フィールドにキープアライブメッセージを入力します。これは、NATマッピングを維持するために定期的送信されるメッセージです。値が\$NOTIFYの場合、通知メッセージが送信されます。値が\$REGISTERの場合、連絡先のない登録メッセージが送信されます。デフォルト値は\$NOTIFYです。

注：この例では、\$REGISTERが使用されています。

NAT Settings

NAT Mapping Enable 1: No

NAT Keep Alive Msg 1: \$REGISTER

ステップ6:[Submit All Changes]をクリックします。

Undo All Changes

Submit All Changes

これで、電話機でNATマッピングを正しく設定できました。